戦争を風化させず平和な未来をつくるために

3班　氏名



いつか平和は訪れる



過去に目を背けることなく、あやまちを2度と送らないことが大切

広島平和記念公園



原爆ドームはたくさんのことを乗り越えて今も残っている

核兵器は他人事ではなく、核を使った戦争はいつ始まるか分からない。







・広島平和記念式典





平和は恐怖ではなく信頼や交流によってなしとげるもの



・全国こども平和サミット

自分ごととしてどのようにして平和をつくりあげるか考え、共有する





平和記念資料館



原爆の恐ろしさを実感した。

原子爆弾の怖いところは投下された瞬間の爆風、

地表の温度が3000度以上にもなる熱線、

後遺症として体に影響を与える放射線がある。

被爆者の中には今も後遺症と戦って生きている人がいるということが原爆の怖さそのものだと思った。

原爆と平和は最も遠いところにあるもの





・核を含めた兵器使用は間違っていること

・平和とは訪れるものではなく

世界中の人々で創り上げるもの

→自分たちにできること

・身近なものとして非核の大切さを伝え続けること





・戦争を自分事としてとらえ、戦争の悲惨さ、そして平和を願い続けてきた方々の思いを語り継ぐ

・普段から思いやりを持った行動ができるような視点から物事を考えることをしていく

